



平成30年12月12日  
第18回  
臨時評議員会議事録



公益財団法人  
日本船員福利厚生基金財団

公益財団法人 日本船員福利厚生基金財団

第18回臨時評議員会議事録

1. 開催日時 平成 30 年 12 月 12 日 (水) 11 時～11 時 30 分
2. 開催場所 全日本海員組合本部会館 5 階第 4 会議室
3. 出席者 評議員総数 8 名  
出席評議員 6 名  
川瀬悠評議員、脇修一評議員、木下一也評議員、岩瀬恵一郎評議員、  
勝田勉評議員、遠藤飾評議員  
出席理事 1 名 副会長：田中伸一  
出席監事 1 名 道山弘信
4. 議長 遠藤 飾
5. 報告事項
  - (1) 報告事項第 1 号 第 17 回定期評議員会議事録確認について
  - (2) 報告事項第 2 号 第 6 期第 2 回職務執行状況の報告について
  - (3) 報告事項第 3 号 第 9 回評議員選定委員会の結果報告について
  - (4) 報告事項第 4 号 第 6 期（平成 30 年度）上半期事業報告について
  - (5) 報告事項第 5 号 第 6 期（平成 30 年度）福利厚生施設の視察報告について

6. 決議事項

- (1) 第 1 号議案 理事 1 名の辞任に伴う解任および選任について

7. 議事の経過の要領及びその結果

定刻事務局が議長席に着き開会を宣し、定款第 18 条第 1 項の定めによる定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

事務局より、「評議員会議事運営規則」第 8 条の「評議員会の議長となる者は、評議員の互選による」とされているので、議場に詰ったところ、出席した評議員の互選により遠藤飾評議員が議長に選出された。

これにより、遠藤飾評議員が議長に就任した。

続いて、議長より議事録署名人の選出を議場に詰ったところ、議長一任とする提案がなされたので、議長は、議事録署名人に木下一也評議員、勝田勉評議員を指名し、全員異議なく承認され、両人も承諾した。

直ちに議案の審議に入った。

8. 報告事項

- (1) 報告事項第 1 号 第 17 回定期評議員会議事録確認について
  - (1) につき、事務局から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (2) 報告事項第 2 号 第 6 期第 2 回職務執行状況について
  - (2) につき、事務局から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

- (3) 報告事項第3号 第9回評議員選定委員会の結果報告について  
(3) につき、事務局から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (4) 報告事項第4号 第6期（平成30年度）上半期事業報告について  
(4) につき、事務局から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (5) 報告事項第5号 第6期（平成30年度）福利厚生施設の視察報告について  
(5) につき、事務局から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

## 9. 決議事項

- (1) 第1号議案 理事1名の辞任に伴う解任および選任について

議長は、第1号議案を上程し、事務局より別紙資料に基づき理事1名の辞任とそれに伴う新理事の選任について説明がなされた。

本議案に対して、賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、下記のとおり辞任に伴う解任および新理事の選任について確定した。

### 【理 事】

辞任：大 内 教 正 全日本海員組合

選任：鈴 木 順 三 全日本海員組合

議長は、以上をもって議事の全ての報告を終了した旨を述べ、11時30分閉会を宣し、解散した。

## 10. 議事録作成者 事務局 鈴木 順三

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成30年12月13日

公益財団法人日本船員福利厚生基金財団

議 長 遠藤 飾  


評議員 勝田 宽力  


評議員 大内 教正  


定款第19条（評議員会議事録）第2項の定めにより、代表理事（会長）は、  
この議事録を確認した。

平成30年12月13日

代表理事（会長） 山口 伸一

